

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	社会福祉法人 別福会	代表者	北地 輝昭	法人・事業所の 特徴	「わたしたちは、地域とともに歩み、地域から愛され信頼され希望ある施設づくりをめざします。」という理念のもとに、利用者様を主体とし、地域連携を基礎に寄り添ったケアを実践している家庭的であたたかみのある事業所です。
事業所名	福祉の森 光町事業所	管理者	田村 廣子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	2人	6人			1人		3人	2人	15人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	ニーズに応じて地域資源を活用する。	ニーズの把握、抽出が出来ていない。地域資源と組み合わせることができていない。	地域資源と組み合わせを強化し取り組む為の具体的な方法がわかっていない点がある。	<ul style="list-style-type: none"> アンケート実施 取り組む為の具体的な方法を理解し地域資源との組み合わせを強化実施する
B. 事業所のしつらえ・環境	環境面のレベルを維持・向上する。(特に玄関近く。)	壊れた棚の撤去、利用者様と一緒に作成した飾り物や折り紙の作品等を玄関に飾った。その結果、季節を感じられるようになった。	玄関の飾りは、季節を感じられてよい。狭い部屋を少しでも広く見せる工夫をしたどうか。	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者様参加、協力を得て作成 定期的に模様替えをする
C. 事業所と地域のかかわり	地域と連携し、新しい行事(現段階では地域の交通安全運動を予定している。)に参加する。	今まで参加できていた行事、取組以外に交通安全運動に参加した。(参加可能な日)その結果、地域の人と交流ができた。	参加できている。今後も地域の行事(盆踊り、防災訓練等)に積極的に参加してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> 地域行事を把握し、積極的に」に参加する 事業者からも地域行事を発信する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域の高齢者等の相談や支援にかかわる為に民生委員と連携を強化する。	支援が必要な利用者様には地域の人や民生委員が安否確認等を行っている。緊急時は事業所が対応。その結果、地域で変わりなく生活ができている。	民生委員と連携がとれていて良い。引き続き続けてほしい。	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括センター、民生委員との連携を継続 地域に出向き情報を積極的に聴く
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議でのその他の項に行事、取り組んだことを記載する。	継続して記載した。記載する以外に何か改善案等ないか?	光町事業所通信などを作り掲示、回覧等するとよい。	<ul style="list-style-type: none"> 光町事業所通信の作成し回覧等で回す 県内研修会等を活用する
F. 事業所の防災・災害対策	年間の防災計画を作成し年度初めの運営推進会議にて公表する。	防災計画や地域の方に参加してほしい行事等を一覧にしたものを作成配布したい。ができていない。	防災行事等のパンフレット作成し配布してもらいたい。期日がわかれば参加したい。	<ul style="list-style-type: none"> 防災行事のパンフレット作成し配布し、地域の人に参加を呼びかける AED講習会等を計画する